■北野地域タウンミーティングのまとめ

テーマ	地域の良いところ	地域の良くないところ
土地利用	＜生活利便施設等の分布について＞ ・病院、福祉施設、商業施設が充実。 ＜住居系拡大市街地について＞ ・北野小学校周辺は子育て環境が良く、住宅地にすれば若年人口の増加に寄与する。（図①） ＜全体の土地利用について＞ ・住宅地、工業地、商業地、自然のバランスが良く、農地も区画が整っている。	＜生活利便施設等の分布について＞ ・野洲駅周辺のお店の種類が少ない。（図②） ・竹ヶ丘周辺にはコンビニがなく、買い物に不便。（図③） ・駅周辺にアパートやマンションが多すぎる。 ＜産業系拡大市街地について＞ ・自然を残し、企業立地は「山側」へ。 ・長年、企業誘致が進んでいないので、見通しがなければ住宅地へ。（図④）
都市基盤施設	＜道路整備について＞ ・駅北口周辺がバリアフリー化されて、車道や歩道が広くなった。（図②） ・幹線道路と住宅地内道路の区別ができていて良い。 ＜公園等について＞ ・自然の森周辺は、子どもが楽しめる場所や自然とふれあえる場所があって良い。（図⑦） ・大型遊具のある公園が欲しい。	＜道路整備について＞ ・県道 2 号は交通量が多く、事故が多発している。また、県道 2 号に合流する交差点で渋滞が発生している。（図⑤） ・県道 155 号は県道 2 号寄りの区間が狭く、渋滞が発生する。（図⑥） ・通学路等にガードパイプ等の設置が必要。 ＜公園等について＞ ・野洲川の河川敷を公園として活用できないか。（図⑧） ・まちなかの公園には休息やふれあいのスペースが必要。
防災	＜災害対策について＞ ・地域の中心に避難場所がある。（図①） ＜防犯について＞ ・静かでいいまち ・通学路が整備されている。	＜災害対策について＞ ・大雨時に排水が追いついていない。 ・災害時の伝達が伝わらない。 ＜交通安全について＞ ・集落地の通り抜け車両が多い。 ・脇道等、スピードを出す車が多い。（図⑨） ＜防犯について＞ ・住宅地内のセキュリティ（防犯カメラ等）が不十分。 ・田園地域では防犯灯が少ない。
環境・その他	＜自然環境について＞ ・山や川や田んぼなど自然が多い。 ・中ノ池川等の水辺には多くの生き物が生息しており、適切に保全、整備をして欲しい。（図⑩）	＜自然環境について＞ ・緑地、森林等の維持管理を適切に行って欲しい。

位置図

■北野地域タウンミーティング（Ａグループ）

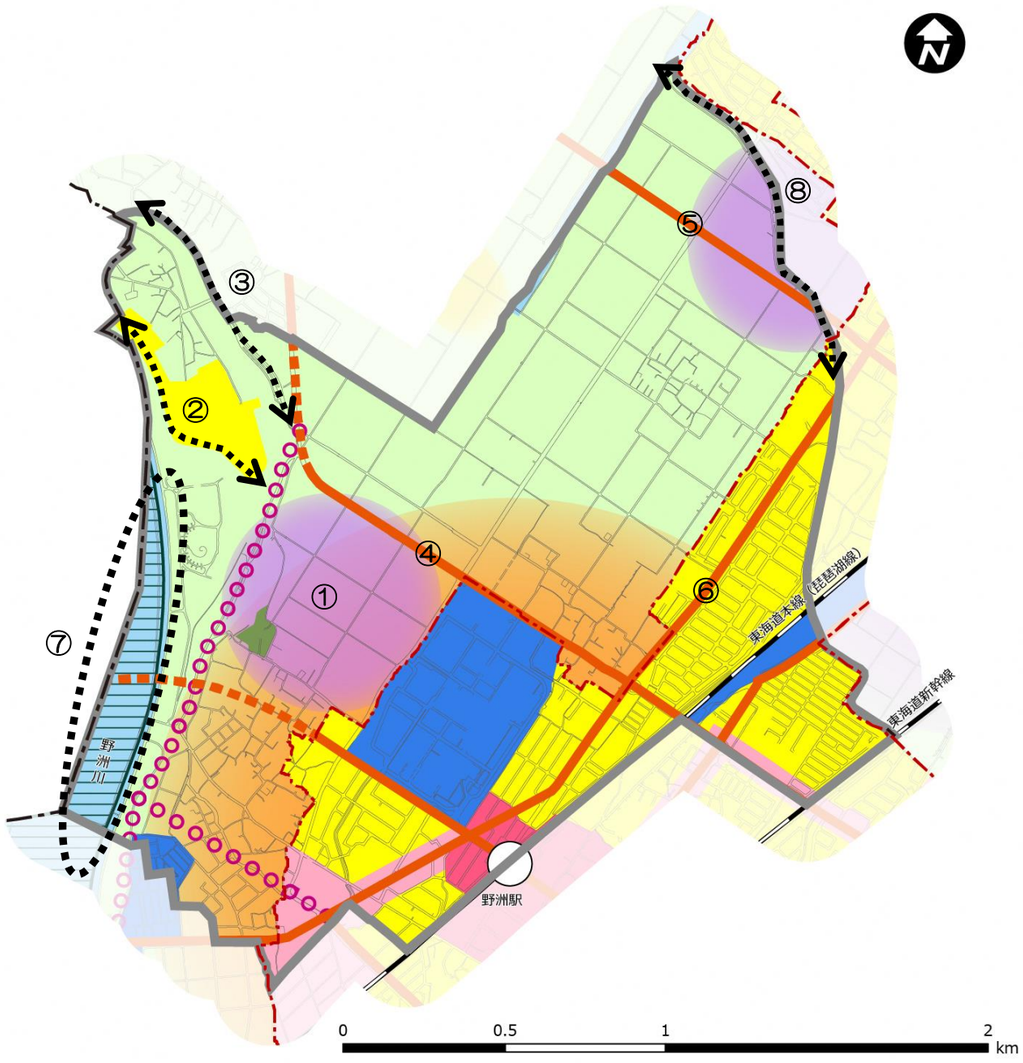
テーマ	地域の良いところ	地域の良くないところ
土地利用	＜利便施設の分布について＞ ・駅前に行けば大体の用事が足りる。 ・商業地が近くにあり、買い物等が便利。 ・県道２号（(主)大津能登川長浜線）の沿線に各病院(個人病院)が立地していて、便利。（図①）	＜利便施設の分布について＞ ・駅周辺のお店の種類が少ない。（図④） ・駅周辺にアパートやマンションが多すぎる。（図⑤）
都市基盤施設	＜道路整備について＞ ・駅北口周辺がバリアフリー化されて、車道や歩道が広くなった。 ・市三宅から竹ヶ丘にかけての水路沿いの道は、歩くと気持ちよく、よく散歩している。遊歩道等をもっと増やして欲しい。（図②）	＜道路整備について＞ ・県道２号（(主)大津能登川長浜線）の路面に段差がある（地盤沈下のため？）。交通量が多く、事故が多発している。（図⑥） ・東海道本線を歩行者が渡れる場所が少なく、地域を分断している。 ＜公共交通について＞ ・野洲駅と市内の各地域を結ぶバスが少ない。
防災	＜防犯について＞ ・静かでいい町。 ＜交通安全について＞ ・五之里から北野小学校にかけて、通学路が整備されている。（図③）	＜防犯について＞ ・田園地域では防犯灯が少なく、夜間、中高生の通学に不安がある。 ＜交通安全について＞ ・北野小学校北側の道路は、スピードを出す車が多く、危険である。（図⑦） ・行畑跨道西交差点の周辺は、新しい店等ができて交通量が増えている。危ないので道を広げて欲しい。（図⑧）
環境・その他	＜自然環境・緑について＞ ・山や川や田んぼなど自然が多くて良い。ずっと住み続けたい。	＜自然環境・緑について＞ ・街路樹の手入れが悪い。 ＜人口について＞ ・人口が増えすぎ。これ以上増えて欲しくない。新しい住宅地は必要ないのでは？

位置図

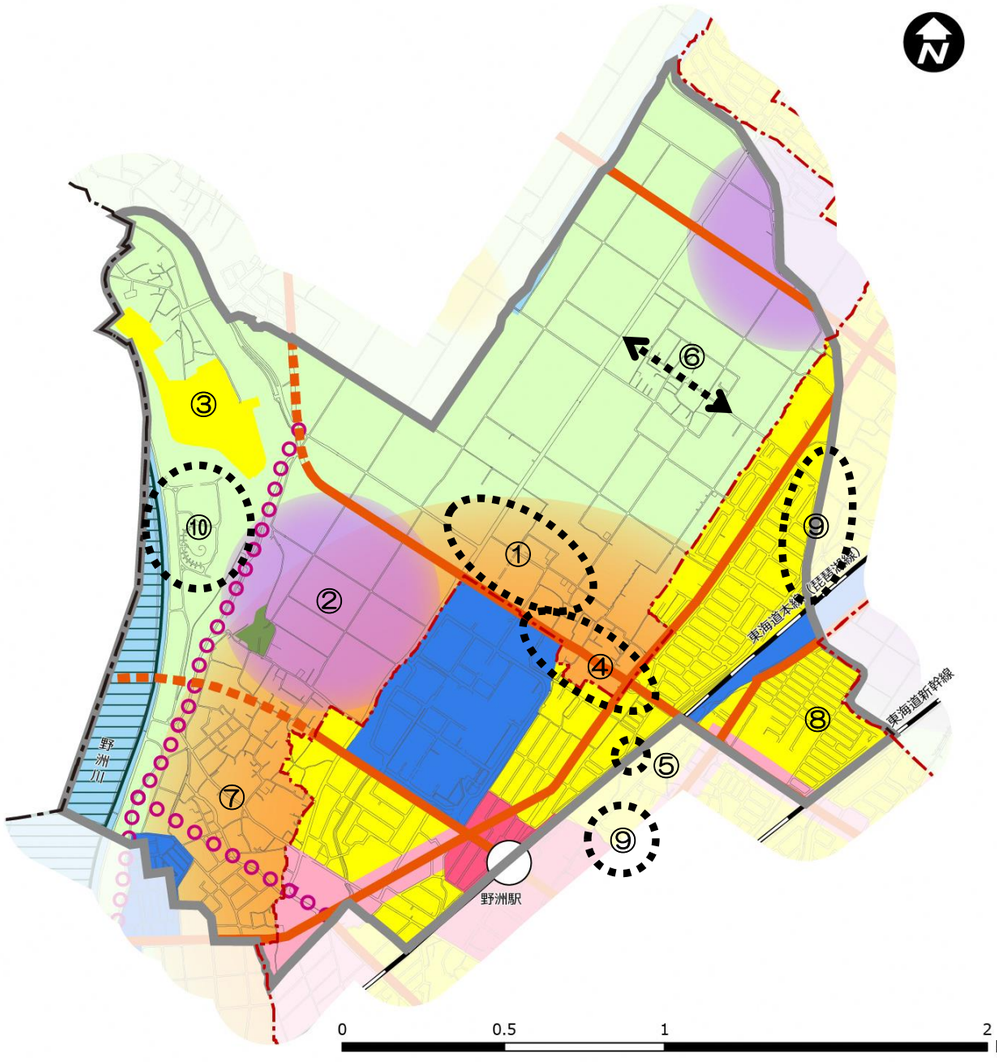
■北野地域タウンミーティングのまとめ（Ｂグループ）

テーマ	地域の良いところ	地域の良くないところ
土地利用	＜産業計拡大市街地圏域について＞（図①） ・「野洲」のイメージは田園地帯、自然、これを守る。そのため企業立地は市内中心部でなく「山側」へ。 ・新しい発展として大学、専門学校など高校の教育関係の誘致を。福祉(高齢者)ゾーンも。 ・新たな企業誘致はやめて、自然を残してほしい。 ・企業立地の促進地は工業地でなく、商業施設が好ましい。 ＜農地について＞ ・農地の区画整理が進んでおり変に曲った土地が少ない。（道も）	＜利便施設の分布について＞ ・今のうちに計画ゾーンの修正は市が強いイニシアティブを。コンビニなど便利というが、業者の意思で採算の視点で立てられている。福祉施設も同様。 ・駅周辺の商業施設が少なく、にぎわいに欠ける。
都市基盤施設	＜公共施設について＞ ・中心的な施設（小学校、コミセン等）が集っており、利用しやすい。 ＜道路整備について＞ ・幹線道路と住宅地道路の区別が出来ている。 ・道路に歩道をつけるならば、自転車道を整備して、ビワイチの人をこの地域に呼びこめないか。 ＜公園緑地について＞ ・野洲川の河川敷にグランドゴルフが可能な整備はできないか。（図⑦） ・野洲川の堤防付近を公園として整備。(図⑦) ・大きめの公園を設置してほしい。(大型遊具の設置等)	＜道路整備について＞ ・朝・夕の車両の通り抜けが多い。（図②） ・斎場に通じる道路を早く直して欲しい。（図③） ・通学路にはガードパイプを設置する等、安全に配慮してほしい。（図④） ・歩道の無い部分が多く、安全性に難がある。（図⑤） ・道路が危険、時差式信号の待ち時間が非常に長い。（図⑥） ・幹線道路の段差により、夜間の走行音が問題になる時がある。 ・市街地の道路での交通安全対策が遅れている所が多い。 ＜上下水道等について＞ ・上下水道、農業集落排水の整備
防災		・大雨の時の増水時に排水が追いついていない。 ・野洲市には液状化になる地帯が多い。 ・災害時の伝達が伝わらない。(放送アナウンス等々)
環境・その他	＜自然環境・緑について＞ ・線路のそばの川にホタル・バイカモが自生しているのでもう少しキレイに整備できないか。（図⑧）	＜自然環境・緑について＞ ・緑地・森林と調和させるのであれば、維持管理を適切に行ってほしい。

位置図



■北野地域タウンミーティング（Ｃグループ）

テーマ	地域の良いところ	地域の良くないところ
土地利用	＜生活サービス施設について＞ ・福祉施設が充実している。ただし、総合病院を充実させる必要がある。 ＜住居系拡大市街地について＞ ・地域の中心部に小学校、幼保園がある。それらの周辺を住宅地にすれば、若年人口の増加に寄与する。（図①） ・新快速の停車駅が近くて交通至便。住宅地を拡張すれば、野洲市の発展につなげられる。（図①） ＜産業系拡大市街地について＞ ・野洲市全体を見れば住環境は整っているが職場が少ない。若い人達が出ていく。 ・住宅地、工業地、商業地、自然のバランスが良い。 ・京都、大阪のベッドタウン。若い人・お年寄りどちらも住みやすい。	＜生活サービス施設について＞ ・コンビニがない。買い物に不便（図③） ＜産業系拡大市街地について＞ ・土地の有効活用による企業誘致。（図②） ・長年そのままでもったいない。見通しがなければ住宅地にする。（図②）
都市基盤施設		＜歩行者・自転車の安全確保について＞ ・県道 155 号の北野小から久野部交差点まで道路が狭い。特に交差点が朝夕渋滞する。（図④） ・通学路の整備。駅迄のルートの確保、交差点のガードレールの設置等が必要。 ・踏切が狭くて危険。自転車では危ない場合がある。（図⑤） ・集落内を通勤車がよく通る。（図⑥） ＜公園について＞ ・夏の暑さを避ける場所、子ども・お年寄りが休める、ふれ合えるスペースが必要。 ・公園の柵をもう少し高くする。
防災	・地域の中心に避難場所がある。（図①）	・住宅を広げる場合は、洪水時のリスクを減らす。（ハザードマップより）（図⑦） ・住宅地内の道が狭い。防犯カメラなどセキュリティ対策が未整備。（図⑧）
環境・その他	＜中ノ池川等の保全について＞ ・田畑が多く、生き物が多い。自然は残す必要がある。（図⑨） ・農業用水路では、冬場（10 月～3月）にも水が流れるようにする。 ＜自然の森の活用について＞ ・子どもが楽しめる公園、自然とふれ合える場所がある。（図⑩） ・野洲川の河辺林など自然が豊かな場所に隣接している。活用する。（図⑩）	

位置図